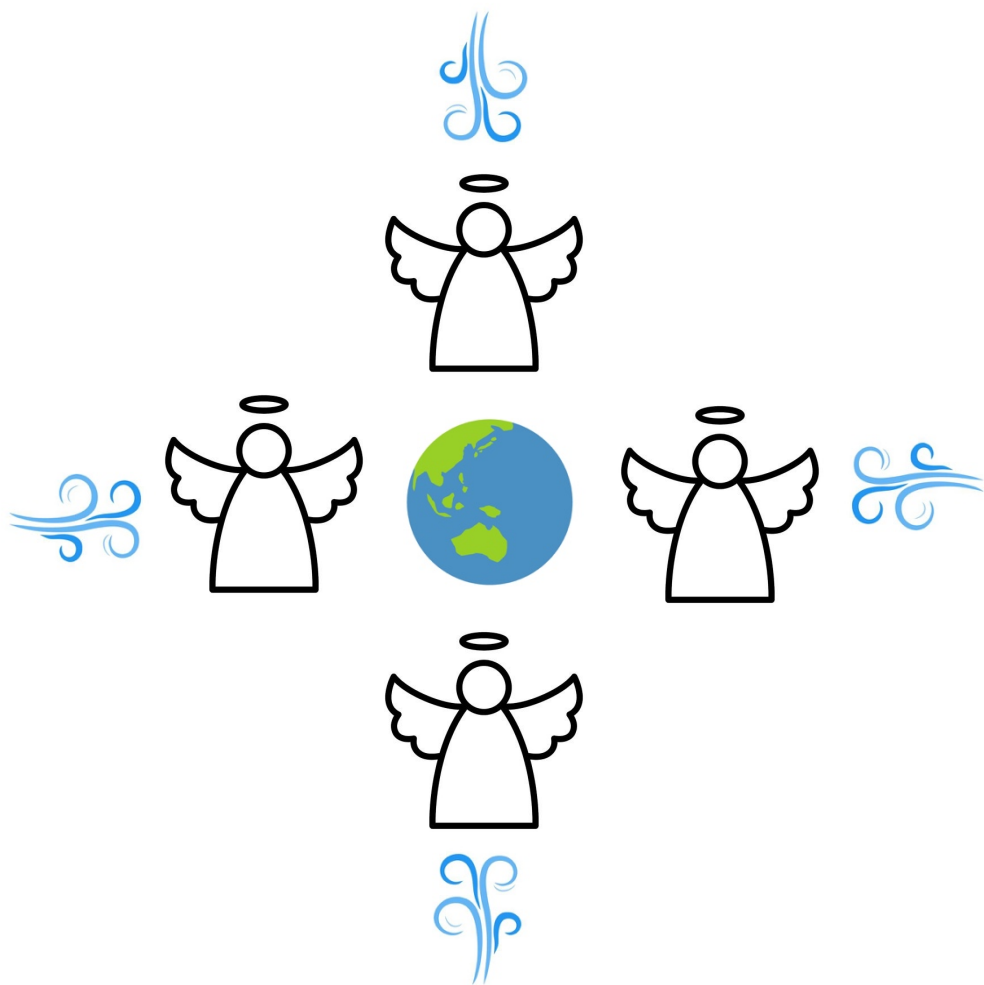
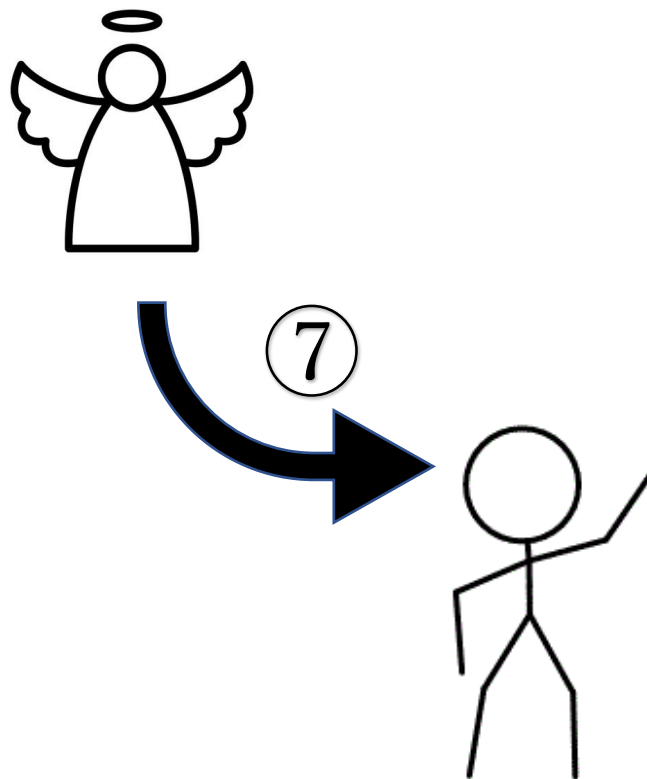


黙示録 7 章

この後、わたしは四人の御使が地の四すみに立っているのを見た。彼らは地の四方の風をひき止めて、地にも海にもすべての木にも、吹きつけないようにしていた。(7:1)



「わたしたちの神の僕らの額に、わたしたちが印をおしてしまうまでは、地と海と木とをそこなってはならない。」(7:3)



144,000

わたしは印をおされた者の数を聞いたが、イスラエルの子らのすべての部族のうち、印をおされた者は十四万四千人であった。(7:4)

創世記49章	エゼキエル書48章	黙示録7章	名前の持つ意味
ルベン	ダン	ユダ	Praise the Lord
シメオン	アセル	ルベン	He has looked on me
レビ	ナフタリ	ガド	Given good future
ユダ	マナセ	アセル	Happy am I
ゼブルン	エフライム	ナフタリ	For my wrestling
イサカル	ルベン	マナセ	God is making me forget
ダン	ユダ	シメオン	God hears me
ガド	ベンジャミン	レビ	And is joined to me
アセル	シメオン	イサカル	He has purchased me
ナフタリ	イサカル	ゼブルン	A dwelling
ヨセフ	ゼブルン	ヨセフ	God shall add to me
ベニヤミン	ガド	ベンジャミン	The son of his right hand

144,000 人の特徴

- キリストの来臨の日に立つことができる (7章)
- 額に小羊の名とその父の名が書かれている (14:1)
- 神の戒めを守り、イエスを信じる信仰を持ちつづける (14:12)

黙示録の12部族 (霊的12部族)

- ・エフライムとダンの部族が省かれ、ヨセフとレビの部族が加えられている。
- ・エフライムとダンの部族は、背教と偶像礼拝で知られている。(列王記上 12:29,30 ; ホセア 4:17)